プログラミング第一同演習

慶應義塾大学 理工学部 情報工学科

講義担当: 河野 健二

演習担当: 杉浦 裕太

出席確認のお願い



- お互いに相談したり、TA と近くで話をしたりしがち
 - 普通の講義より、コロナに感染しやすいかも
- 念のため、出席をとります
 - (混乱防止のため)ウソはつかないでください
- K-LMS の「プロ1」のページから出席を入力
 - ■「教室入室管理フォーム」から指示に従う

プログラミング第一同演習



- 学科としても気合の入った超重要科目
 - 情報工学を学ぶ上での基礎となる
- 講義担当: 河野 健二(こうの けんじ)
- 演習担当: 杉浦 裕太(すぎうらゆうた) & TA 6 名
- 教材の配布・課題の提出・アナウンスなど
 - K-LMS を利用
 - ただし, 演習時間外の質問は pro1-22-group@keio.jp にメールする
 - ◆ 去年, K-LMS 内のメッセージ機能がうまく機能しなかったため

「プロ1」の位置付け



- 春学期「プログラミング基礎」の後継科目
 - Python を使ってプログラミングの基礎に触れた
 - 変数,制御構造,関数,スコープなど
- ■「プロ1」では C 言語を学ぶ
 - ■情報工学の専門家になるための第一歩
- その後・・・
 - 3 年春学期の「プログラミング第2同演習」(Java)
 - 3 年秋学期の「プログラミング第3同演習」(C) と続く

プログラミング言語



- 実用になっているものだけでも数十個はある
 - C, C++, Java, Haskell, Python, Rust, Go, etc.
 - 日本人が設計開発し、世界中で使われている言語もある
 - Ruby というプログラミング言語
- 目的に応じて使い分けるのが当たり前
 - 言語の設計方針によって得手不得手がある
 - C 言語は「低レイヤ」のプログラミングが得意
 - ◆ オペレーティングシステム
 - ◆ 言語処理系のランタイムシステムなどなど

C 言語の特徴



- "痒いところに手が届く"
 - きめの細かい制御が可能
- C がわかる = コンピュータの動作原理がわかる
 - コンピュータの動作原理がわかっていないと使えない
- そのせいで、最初はとっつきにくい
 - よくわからなくても落ち込まないこと
 - ◆ 4 年生までかけて理解していくつもりでいること

Python の特徴



- "痒いところには手が届かない"
 - Python 側でよきにはからってくれる
- Pythonがわかる ≠ コンピュータの動作原理がわかる
 - 動作原理がわからなくても使える
- おかげで、とっつきやすい
 - 誰でも使えるので、使えても偉くない
 - Python をいくら勉強してもコンピュータは理解できない

C 言語が使われているところ



- 多くのソフトウェアシステムで使われている
- 実際・・・
 - Linux, Python などは C 言語で実装されている
 - グラフィックス, 画像認識, 機械学習なども肝心な部分は C
- 情報工学科の教員に聞いたところ・・・
 - グラフィックスの先生:「いやあ, C 知らないと困ります」
 - 画像認識の先生:「いやあ, C 知らないと困ります」
 - ユーザインタフェースの先生:「いやあ, C 知らないと・・・」

プログラミングを学ぶ上で・・・



- ■「わからないことは人に聞く」が鉄則
 - 高校までの、自分で調べる、自分で考えるはムダ
- できる人のマネをする
 - 答えをみて、「あ一、こうやるのか」と思うことも大切
- なんでも試してみる
 - 壊れたらどうしよう、おかしくなったらどうしようと心配しない
- 演習だけではスキルは身につかない
 - いろいろな本を活用しよう

参考書



- 必ず一冊は手元に置くこと
 - 講義では細かいところまで説明しきれない
- 個人のレベルに応じて選ぶのがよい
 - amazon で評判のよいものを選ぶのもひとつの手
 - 人によってわかりやすいと感じる本はずいぶん違う
- 正直なところ、これがいいというお薦めはない
 - 内容のわかりやすいものは不正確な記述が多い
 - 内容が正確でしっかりしたものは初心者には不向き

amazon で見てみると? (1/2)





- やさしい C (第5版)
 - ◆ 高橋麻奈(著), SBクリエイティブ
 - ◆ものすごく基本的なところから説明. 苦手意識のある人にはいいかも



- 苦しんで覚える C 言語
 - MMGames(著), 秀和システム
 - ちょっと初心者にはとっつきににくいような気もする



- かんたん C 言語 [改訂 2 版]
 - ◆ 大川内隆朗. 大滝竜夫(著). 技術評論社
 - ◆ amazon の試し読みがない・・・

amazon で見てみると? (2/2)





- はじめて学ぶ C 言語プログラミング入門講座
 - ◆ 西村 広光(著), 技術評論社
 - ◆ amazon の試し読みがない・・・



■ 作って身につくC言語入門

- ◆ 久保秋 真(著), ソシム
- ◆ ゲームを作りながら C を学ぶ. 春休みとかに復習で使うにはいいかも

慶應の教員として薦めているのではなく、amazon でみたら、こんなのが評判いいみたいですよ、というもの、責任は一切取りません!

とにかく、いろんな入門書があるので、いろいろ見てみてください

講義内容 (1/2)



- 全部で 14 回
 - 10/6: 概論と環境セットアップ
 - ◆演習の進め方
 - 10/13: 基本演算と制御構造 (1)
 - ◆ 変数,型,四則演算,代入,if 文
 - 10/20: 制御構造 (2) と配列
 - ◆ for 文, 配列の基本
 - 10/27: 関数とポインタの基礎
 - ◆ 関数, スコープ, ポインタの基本

- 11/3: 構造体と動的メモリ
 - struct, malloc, free
- 11/10: 双方向リスト
 - ◆ポインタ、構造体、動的メモリの応用
- 11/17: 再帰関数
- 12/1:制御構造(3)
 - while, do-while, break, continue

講義内容 (2/2)



- 12/8: 配列とポインタ
 - ◆ 配列とポインタの関係
- 12/15: 文字列
 - ◆ 文字列, 文字列とポインタの関係
- 12/22: 標準ライブラリ
 - 便利な関数の紹介
 - ▼マクロや分割コンパイルなど

- 1/7, 12: プロジェクト課題
 - これまで習ったことを使って,実用っぽいプログラムを書いてみる
 - ◆実際には、画像処理をやってみる
- 1/19: 最終回
 - ◆ 少し上級向けの話
 - ◆ 言語処理系に関するいろいろ

最終回は課題は出しません でも、演習時間には TA がきます 終わっていない課題やったり、 質問したり、うまく活用してください

みなさん、ごめんなさい



- 教える順番が、スタンダードなやり方とはちょっと違う
 - そのせいで、本が読みにくいかも
 - 普通は・・・
 - ◆ 10/20 の前半の内容を教えたあと、12/1 の内容を教える
 - ◆ 10/20 の後半の内容を教えたあと、12/8 の内容も教える
- なんで、こんなことに?
 - ■「アルゴリズム第一」で C 言語を使うため
 - C 言語の本質的な機能を先に教え、 便利な機能などは後回しにしている

演習の進め方



- 毎回, たくさん出題. 反復により C 言語の基礎を習得
- ■【必須】、【標準】、【ボーナス】、【チャレンジ】を用意
 - ■【必須】すらやらないようだと D の可能性大
 - 【必須】だけやれば単位がつくという訳ではない
 - ■【標準】は普通の課題. ここまでやれば S や A もつく
 - 【ボーナス】は難しめ. できなくてよい
 - ■【チャレンジ】は超難しい.腕に自信のある学生向け

演習の分量



- 授業中に終わることは想定していない
 - 週一回, 90 分でスキルが身につくほど甘くない
- 授業中に終わらない分は宿題
 - 〆切は演習のときに指示
- 大変だと思うが、情報工学の基礎
 - ここでサボると、後がすべて辛くなる

成績



- (毎回の)課題 + 期末試験
 - 期末試験の目的は、レポートをコピーしている輩を見つけるため
- 基本的に、成績は課題で決まる
 - 例外: 課題ができているのに期末試験が極端に悪い場合
 - 課題を自力でやっていないのではないかと疑う
- レポートの丸写しは厳罰
 - カンニングと同等の扱い. ほぼ留年が確定

TA の役割について



- 遠慮せずに質問すること
 - ちゃんとお給料をもらっていますので、コキ使って下さい
- ただし!!!
 - 答えは教えてくれません
 - 答えに至るまでのヒントを出してくれるだけです
 - ひとりの学生にいつまでも張り付くことはしません。
 - ◆ 手取り足取り全部教えてもらおうとする学生がいます

本日の内容



- 来週以降の課題ができるように準備する
- 本日に限り、課題の提出はありません
 - ただし、C のプログラムを作成・実行できることを確認してから帰ること
- C 言語でのプログラム作成から実行までを試す
 - ここから先、杉浦先生に引き継ぎます。